

美しい大串海岸



フェリーより



大崎上島町から瀬戸内海



地(知)の拠点 大崎上島町 秋の現地学習の参加募集(11月22日)

・今回学習する大崎上島町は、以前から養殖漁業で先進的取り組みが行われてきた島です。現地学習は、①広島県知事も見学と勉強をされたファームスズキ養殖場(カキ・アサリ・車エビ)見学と、②カキなどのアジアマーケットへの輸出についての実践講義、③漁協が力を入れている海ブドウの養殖場見学、④美しい海岸での海藻採集と観察などで、見学と講義が中心になります。

広大1年生の皆さんには、大崎上島町から熱烈なお誘いをいただいています。是非参加を！



アサリの稚貝



カキの海外宅急便



鈴木代表と養殖場

カキはフランス方式に近い養殖法で、日本では珍しい

1. 11月22日(土)午前9時に大学をマイクロバスで出発します。

フェリーで秋の瀬戸内海の様子を見て、大崎上島で3か所の学習をしてから、またフェリーに乗って、大学には17時50分頃に帰ってくるという予定です。

・参加費は不要ですが、昼食は各自持参してください。

2. バス乗車定員の関係で15名程度を「先着順」に受け付けます。

6月に大崎上島で体験学習をしている1年生教養ゼミの富山ゼミ、田辺ゼミの学生には一定の配慮をしますが、できるだけ早く申し込んでください。

3. 参加希望者は、11月7日(金)までに、生物生産学部地域連携室までメールで連絡いただくか、地域連携室(C棟2階 学生支援室前)に直接連絡ください。ただし、定員になりしだい応募を終了します。

※友人といっしょに参加される方は、まとめて申し込んでもらえば、グループを途中で区切って締め切ることがないように配慮します。

・連絡先: 地域連携室 sei-chiiki@office.hiroshima-u.ac.jp

TEL 082-424-7905 又は 082-424-6792 緊急連絡携帯 080-4553-7537

11月22日(土曜)の大崎上島町での現地学習スケジュール等(若干の予定変更あり)

- ・**9時00分** **大学出発** マイクロバス:集合は生物生産学部A棟横駐輪場付近
- ・10時10分 竹原港からフェリーで白水港へ、更にファームスズキへ
- ・10時50分 ファームスズキで、代表の鈴木様から養殖と海外マーケットなど講義
- ・**12時00分** **昼食** (養殖場 休息スペースで各自持参の弁当など)
- ・13時00分 カキ・アサリ・車エビ養殖場見学
- ・14時00分 見学終了 マイクロバスで出発
- ・14時20分 海ブドウ養殖施設見学
- ・14時50分 見学終了 マイクロバスで出発
- ・15時00分 大串海岸にて海藻塾 海藻採取・観察
- ・16時15分 終了 マイクロバスで出発
- ・16時45分 大崎上島町大西港からフェリーでマイクロバスで出発へ
- ・17時10分 安芸津港からマイクロバスで出発
- ・**17時50分** **大学着**

- ・**各自必ず昼食を持参してください。** 近くにコンビニ・食堂はありません。
- ・準備物 飲み物、着替え、タオル、(長靴等は、大学で準備します)
雨天または雨が予想される場合は、カサまたはカッパを必ず持参
- ・服装 海藻観察があるので、ジャージなど汚れても良い服装

- ・**雨天決行** 雨天の場合は、講義を大崎内浦漁協で行います。
ファーム・スズキの講義と見学順が入れ替わることがあります。
見学・観察の時間が短くなる可能性があります。